

SESSAMEの活動報告(1) 活動の概要と計画

担当:西 康晴

1. 中国の組込みソフトウェア産業の競争優位要因
2. SESSAMEの活動報告(1) 活動の概要と計画
3. 企業内教育の事例 開発現場と連携した技術教育
4. SESSAMEの活動報告(2) プロダクトライン開発
5. 次代の組込みソフトウェア技術者育成の実践教育
6. SESSAMEの活動報告(3)
オブジェクト指向開発と構造化開発の事例比較
7. MISRA-C研究会報告
C言語による組込み開発のコーディング標準
8. パネルディスカッション

組込みソフトウェアに纏わる諸々

組込み技術の勘どころ

組込みマネジメントの勘どころ



組込みソフト技術者・管理者の不足

我々の感触では
組込みソフトウェアの技術者や管理者は
数万人以上不足している

- 2000年秋にSESSAMEを発足した
 - 現場が基本的なソフトウェア工学技術を獲得できる環境を提供する
 - 組込みソフトウェアの社会的意味を明らかにする
 - 世界に先駆けて組み込みソフトを競争力のキーにしてしまう
- 定期会合や合宿を行いながら、主としてメーリングリスト上で各人の活動を提示、集約する作業を行っている
 - WG1(ビジネスと企画と技術 / プロダクトライン)
 - WG2(組込みソフトのための設計手法の実践)

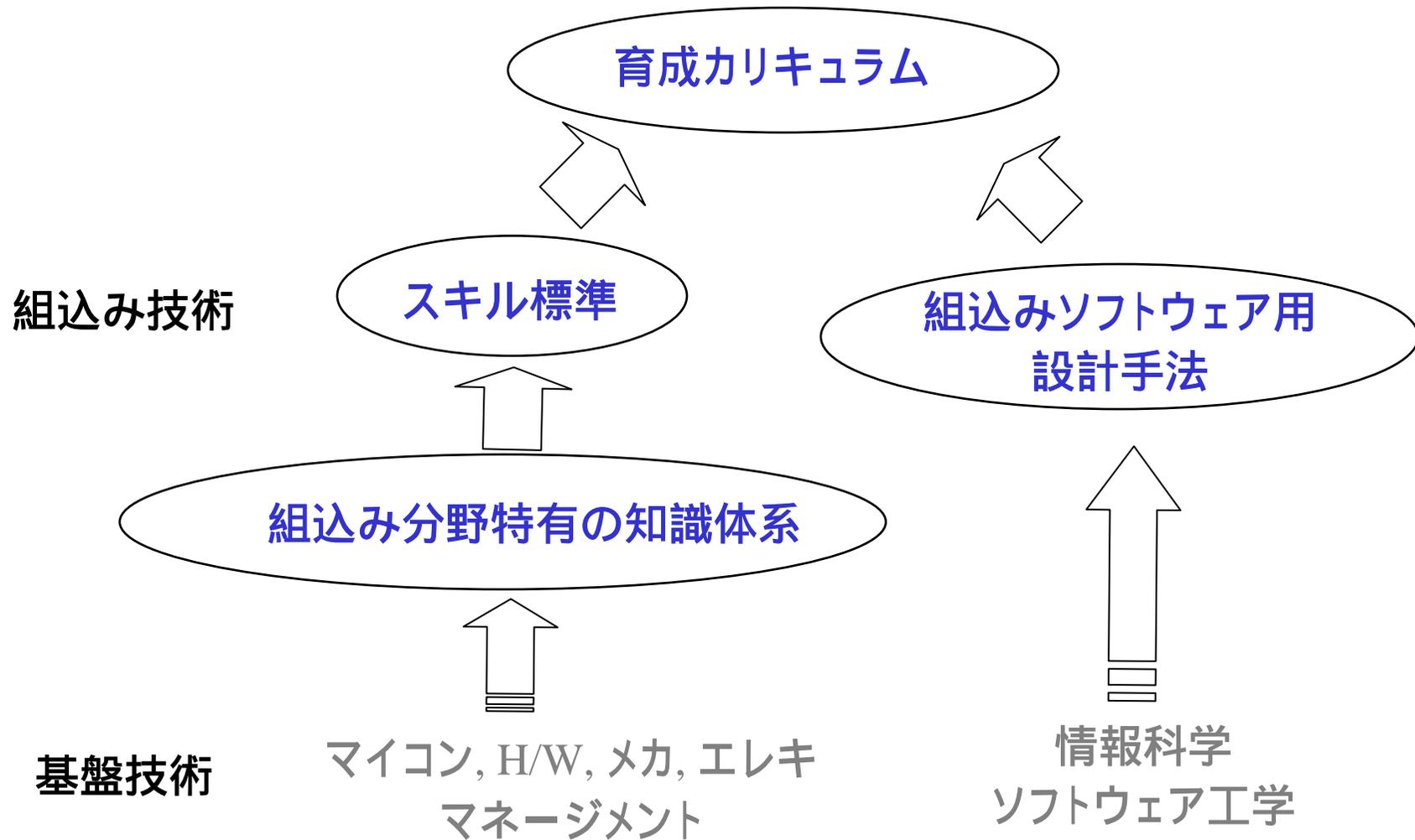


ミッシング・リング

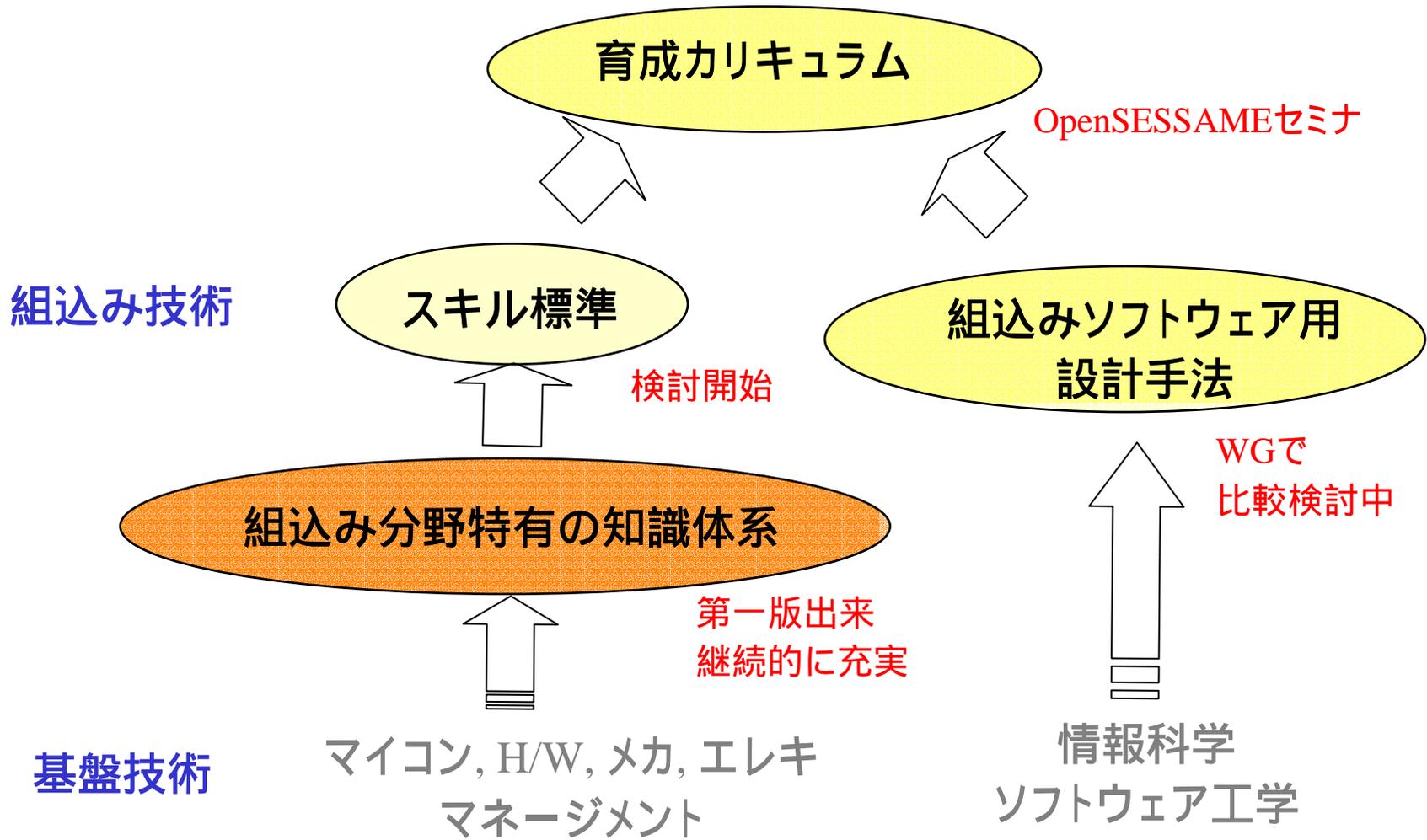
- 組み込み分野特有の知識体系 **勉強しようがない**
 - 学術的ではない雑多な知識
- スキル標準 **自分の実力が分からない**
 - 実力やキャリア・アップのための指標
- 組み込みソフトウェア作成のための設計手法 **バイブルがない**
 - 特に初級エンジニアにわかり易い実践的教科書
- 育成カリキュラム **組み込みソフトウェア教習所が欲しい**
 - 体系的で効率的なカリキュラム



取り組むべき課題の相関



SESSAMEの貢献



SESSAMEの今後の活動

- **組込み分野特有の知識体系**
 - 文献ポイント集、知識体系と簡潔な説明を整備
一層の充実
- **スキル標準**
 - 検討開始 組込みエンジニア像と合わせてモデル化
- **組込みソフトウェア作成のための設計手法**
 - WGで検討中
実践的教科書および実機を用いた副教材の開発
- **育成カリキュラム**
 - OpenSESSAME 세미나で初の成果
セミナーの常設化、テキストの充実に課題



SESSAMEの今後のスケジュール

